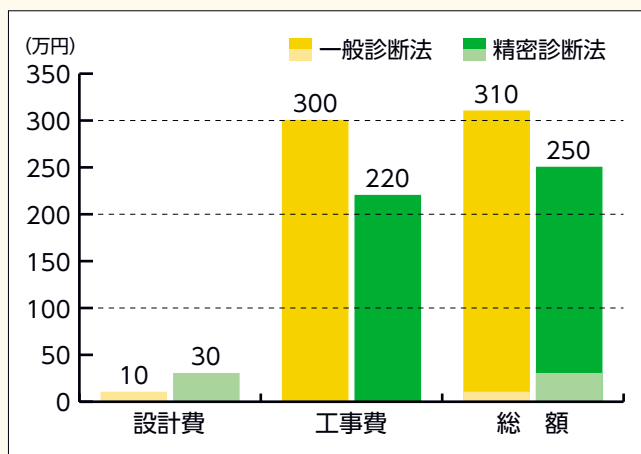


精密診断法による 耐震改修設計助成

【精密診断法による設計とは】

壁の状態や劣化の度合いなどをより細かく反映して計算する設計手法です。改修設計の費用は高くなりますが、改修工事の費用が抑えられる可能性があり、全体の費用が安くなる傾向があります。



※左のグラフは業者アンケートなどをもとにしたイメージです。実際の費用は住宅の規模や設計・工事をする業者により、異なります。

※次のような特徴がある場合は、精密診断法による設計がおすすめです。

- 1階より2階の方が面積が小さい
- 1階と2階で屋根の仕様が異なる
- 住宅の一部だけ傷んでいる

改修設計を精密診断法により行う場合に、
その費用の一部を助成します。

補助対象 ● 市の無料耐震診断の結果、判定値▲1.0未満と診断された住宅

※無料耐震診断をまだ受けていない場合は、先に

名古屋市木造住宅無料耐震診断 をお申込みください。

(耐震診断には**3ヵ月**程度かかります。)

● 精密診断法により判定値を▲1.0以上とする耐震改修設計

申請者 ● 対象住宅の所有者

補助金額 ● 耐震改修設計費用の**2/3**以内で、**20万円**まで

※予算に限りがあるため、詳しくは耐震化支援課までお問い合わせください。

お問い合わせ先・申請先

名古屋市住宅都市局 耐震化支援課

TEL | **052-972-2921** FAX | 052-972-4179

〒460-8508 名古屋市中区三の丸3-1-1 (市役所西庁舎3F)



名古屋市 木造改修

検索

◎申請様式は、ダウンロードできます

はじめに、耐震改修設計をお願いする建築士にご相談ください

お知り合いの建築士に相談するか、以下の一覧等を参考に建築士を決めましょう。

- 「あいち耐震改修ポータルサイト」トップページにアクセス

設計者・施工者の一覧を掲載しています。

あいち耐震改修ポータルサイト **検索**

建築士や施工業者等に依頼する時の注意

- 建築士や施工業者等に依頼する場合は、相談料や見積費用は有料か、どの段階で料金が発生するか等を、事前に確認してください。
- 打ち合わせの中で依頼してもよいと思われれば、正式にご依頼ください。あいまいな返事をして、建築士等が業務を開始すれば、料金を請求される場合があります。書面による契約等を結んだほうが安心です。
- 契約等をする前に、複数から見積もりを取ることも一つの方法です。

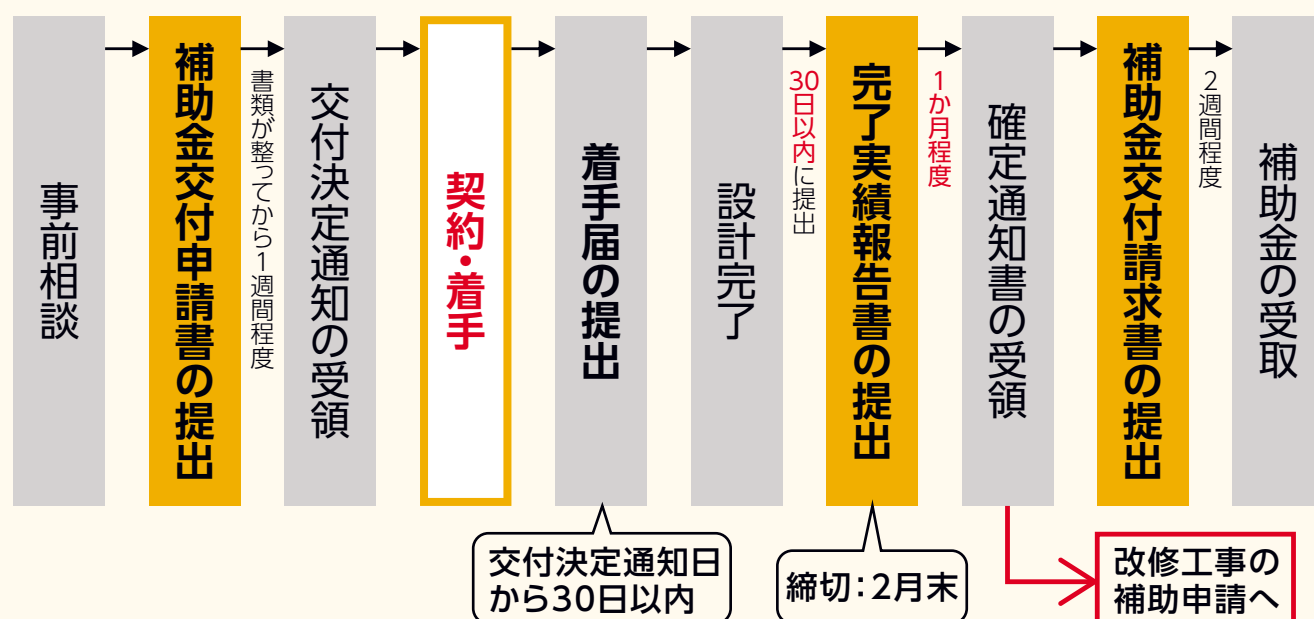
※建築士、施工業者等との間で、万一契約上のトラブルが生じて、名古屋市は責任を負いません。

※住宅に関するトラブルや不安などについての相談は「公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センター」にご相談ください。

| 住まいのダイヤル | 03-3556-5147

| ウェブサイト | <https://www.chord.or.jp>

補助金交付の流れ



補助金の申請や、交付決定通知の交付前に「契約を結ぶ」「着金を支払う」「業務や工事に着手する」「業務や工事が完了している」場合は、**補助金を受け取ることができません。**